

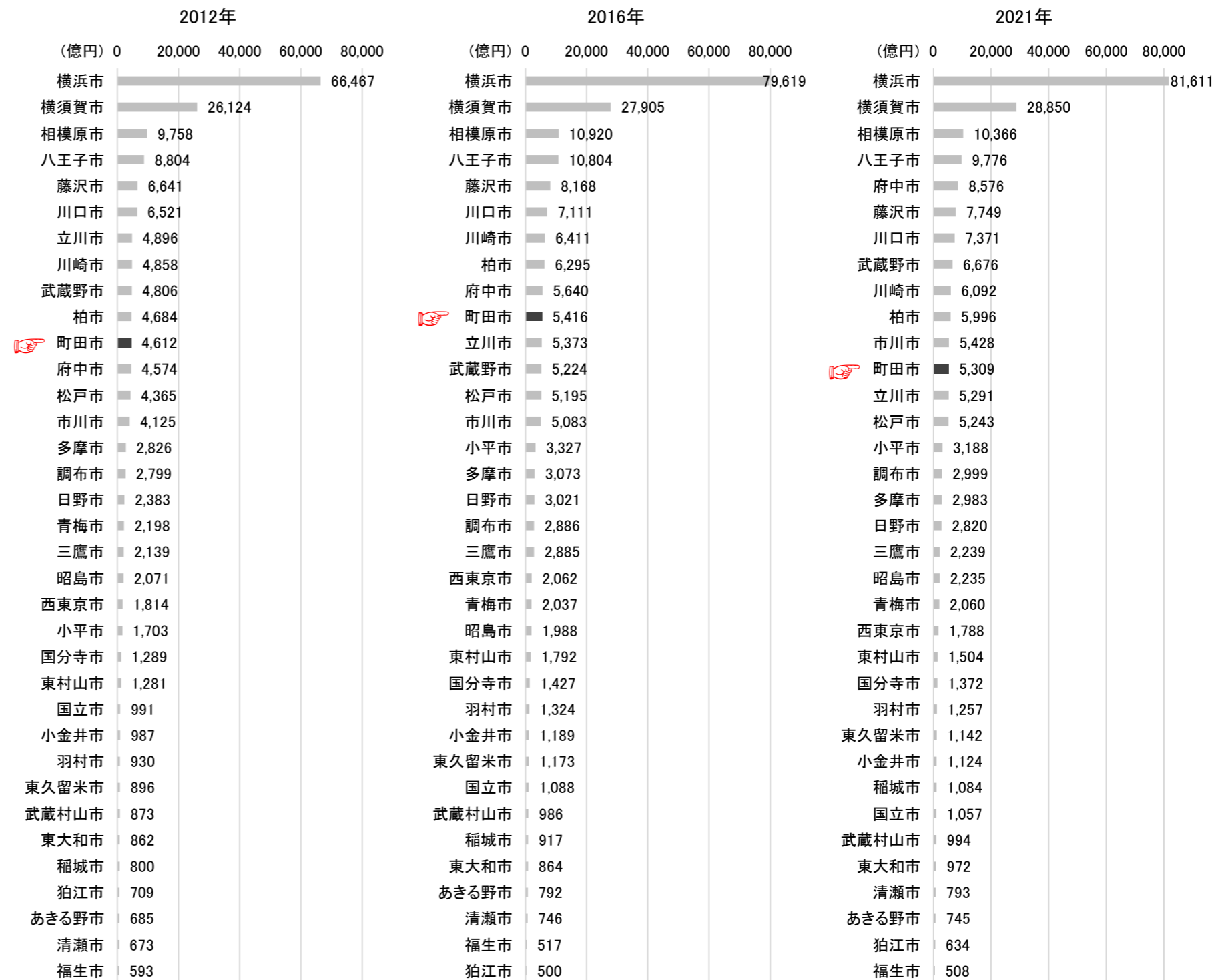
付加価値額

資料4

【概要】

町田市の付加価値額を産業別にみると、2016年から2021年にかけて「建設業」「医療、福祉」が増加した一方、「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」等の減少が大きい。「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」においては、事業所数が大きく減少している産業であることから、産業規模が縮小していることが考えられる。他都市の付加価値額をみると、府中市は「製造業」「情報通信業」が、武蔵野市は「学術研究、専門・技術サービス業」が大きく増加している。

(年)	付加価値額(億円)			増減(%)
	2012	2016	2021	2016→2021
1 町田市	4,612	5,416	5,309	-2.0% ↓
2 八王子市	8,804	10,804	9,776	-9.5% ↓
3 立川市	4,896	5,373	5,291	-1.5% ↓
4 武蔵野市	4,806	5,224	6,676	27.8% ↑
5 三鷹市	2,139	2,885	2,239	-22.4% ↓
6 青梅市	2,198	2,037	2,060	1.1% ↑
7 府中市	4,574	5,640	8,576	52.1% ↑
8 昭島市	2,071	1,988	2,235	12.4% ↑
9 調布市	2,799	2,886	2,999	3.9% ↑
10 小金井市	987	1,189	1,124	-5.4% ↓
11 小平市	1,703	3,327	3,188	-4.2% ↓
12 日野市	2,383	3,021	2,820	-6.7% ↓
13 東村山市	1,281	1,792	1,504	-16.1% ↓
14 国分寺市	1,289	1,427	1,372	-3.9% ↓
15 国立市	991	1,088	1,057	-2.8% ↓
16 福生市	593	517	508	-1.7% ↓
17 狛江市	709	500	634	26.9% ↑
18 東大和市	862	864	972	12.5% ↑
19 清瀬市	673	746	793	6.3% ↑
20 東久留米市	896	1,173	1,142	-2.6% ↓
21 武蔵村山市	873	986	994	0.8% ↑
22 多摩市	2,826	3,073	2,983	-2.9% ↓
23 稲城市	800	917	1,084	18.2% ↑
24 羽村市	930	1,324	1,257	-5.0% ↓
25 あきる野市	685	792	745	-5.9% ↓
26 西東京市	1,814	2,062	1,788	-13.3% ↓
27 藤沢市	6,641	8,168	7,749	-5.1% ↓
28 相模原市	9,758	10,920	10,366	-5.1% ↓
29 横浜市	66,467	79,619	81,611	2.5% ↑
30 川崎市	4,858	6,411	6,092	-5.0% ↓
31 横須賀市	26,124	27,905	28,850	3.4% ↑
32 柏市	4,684	6,295	5,996	-4.8% ↓
33 市川市	4,125	5,083	5,428	6.8% ↑
34 松戸市	4,365	5,195	5,243	0.9% ↑
35 川口市	6,521	7,111	7,371	3.7% ↑
全国	-	2,895,355	3,362,595	16.1% ↑
東京都	-	617,511	1,127,291	82.6% ↑



訂正(訂正前-8.7%)

2. 1事業所当たり付加価値額

【概要】

町田市の付加価値額は、2016年から2021年にかけて「建設業」「医療、福祉」が増加した一方、「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」等が減少しているが、1事業所あたりの付加価値額では、特に「運輸業、郵便業」が大きく減少した。同産業の事業所数は大きく変化していないため、事業規模の大きな企業の市外移転等が推測される。他都市の付加価値額をみると、府中市は「製造業」「情報通信業」が、武蔵野市は「学術研究、専門・技術サービス業」が大きく増加したことにより、1事業所あたりの付加価値額も増加している。府中市は製造品出荷額が他都市と比較すると多い地域である。武蔵野市は市内に私立大学4校、専修学校6校が立地する他、企業の研究施設も立地している。

